

皆さまにとって今年1年が飛躍の年になりますように



JALしもつけ



毎月18日は「3食ごはんの日」

一年の計は元旦にあり 一日の計は朝食にあり

賀
年
謹
新



3年ぶりに開催の食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」ついに閉講式

特集

しもつけ



新年のごあいさつ … 2
あぐり親子うきうきクラブ閉講式 … 3

ホームページ



facebook



instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

新年のごあいさつ



下野農業協同組合
代表理事組合長

長 昌 光

組合員の皆様、新年あけましておめでとうございます。新しい年が希望に満ちた飛躍の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。令和5年の年頭にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

● 昨年を振り返り

さて、昨年を振り返りますと、3年前から引き続き新型コロナウイルスウィルス感染症が猛威をふるい続ける中、歴史的な円安やロシアによるウクライナ侵攻など世界情勢の影響も重なり、原油・肥料飼料等資材価格の高騰が、当JA組合員の営農活動にも大

きな影響を与え続けた一年となりました。

この状況を受けて、当JA管内の栃木市・壬生町が独自に、原油および資材、飼料価格高騰による影響を受けた施設園芸および畜産農家の経営継続や安定を図る目的の補助金を交付するなど行政からのサポートを受けることができました。今後も、行政との連携・協力を進めながら、地域農業の維持・発展に向けて取り組む所存です。

また「持続可能なJA経営基盤の確立・強化」に向けて、JAしもつけでは、昨年4月から

農林中央金庫が提供する「JA営農・経済事業の成長・効率化プログラム」を導入しました。検討の結果、2024年度を目標とする9つの施策（ソリューション案）がまとまり、9月に最終報告会を開催。当JAの経営状況や重点課題、本取り組みの改革目標や改革方針を共有しました。今後、施策の実践に向けて全力で取り組んでまいります。

● 結びにかえて

結びになりますが、今年も生産者の皆さまの所得安定と地域の振興や食農教育、各種の地域貢献活動を通じて、今年も組合員や地域の皆さまに信頼され、利用される、そして必要とされる「なくてはならないJA」を目指し、役職員一同が一丸となって事業に取り組んでまいります。皆さまのより一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

Contents

JALしもつけ1月号 2023.1

285
No.

2	特集 新年のごあいさつ	8~9	しもつけトピックス
3	特集 食農体験講座 「あぐり親子うきうきクラブ」閉講式	10	しもつけ文芸
4~5	はじまります インボイス制度	11	直売所通信
6~7	みんなのひろば	12~15	しもつけインフォメーション
		16	今月のお楽しみ

3年ぶり開催の食農体験講座 全4回の講座を終えついに

閉講式



味噌づくりの作業に励む参加者親子

最終講座は味噌づくり



JAしもつけは12月17日、食農体験講座「あぐり親子うきうきクラブ」の第4回講座として、こうじを混ぜて大豆を潰すところから作る「味噌づくり教室」を開きました。17組45人が参加。コロナ禍により3年ぶりの開催となった同講座もついに最終回を迎え、講座終了後には閉講式を行いました。

味噌づくりの講師は、青源味噌(株)のスタッフ2人が務めました。参加者は、講師の手ほどきのもと、こうじと塩が全体に絡むように混ぜ、大豆を手のひらで潰し、塩切りこうじと混ぜ合わせる作業を進めました。最後に、味噌を樽に詰めたものを各自が家に持ち帰りました。約4か月の熟成期間を経て、味噌の完成です。

08

Top Column

この「トップ・コラム」コーナーは、月替わりでJAしもつけの常勤役員・室部長等が登場し、地域農業・JAについて「今」の「思い」を組合員さんに向けて発信するコーナーです。



営農経済部長
小菅 利和

私たち営農経済部は、営農事業と経済事業の2本の柱で、地域農業の振興と農家組合員をはじめとする地域住民の皆さまの生活向上を目指し、日々業務に取り組んでいます。

まず、営農事業では、農家組合員の営農活動がより合理的・効率的に行われるよう、営農技術・経営改善のご提案に取り組んでいます。また、組合員が生産した農畜産物をより有利に販売する方法の模索にも力を入れています。

また、経済事業では、組合員の皆さまをはじめとする地域住民の皆さまが「気軽に利用できる」をモットーに、暮らしに役立つさまざまな事業を展開しています。

現在、燃油・肥料高騰等により、農業情勢非常に厳しい状況が続いております。このような状況の中で、私たちJAしもつけでは、総合農協としての強みを活かした部門間連携の強化、そして国や県、市・町などの行政への働きかけや連携・協力を通じて、地域農業と農家組合員をはじめとする地域の皆さまの暮らしを支援するために、全力を尽くしてまいります。今後とも、皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

はじまります インボイス制度

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始されます。適格請求書(インボイス)を発行できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られ、この「適格請求書発行事業者」になるためには、登録申請書を提出し、登録を受ける必要があります。

インボイス(適格請求書)とは

消費税の税率が複数存在する中、売り手から買い手に対して適用税率や消費税額等を正確に伝えるための書類のことをいいます。



記載事項

- 売り手の名前および登録番号
- 取引の日付
- 何を売ったのか
(軽減税率が適用されるものであればその旨)
- 税率ごとに区分した販売代金の合計および適用税率
- 税率ごとに区分した消費税額
- 買い手の名前
(不特定多数の者に販売する場合は不要)

インボイス制度とは

令和5年10月1日より、現行の区分記載請求書等保存方式に代えて導入される制度です。正式名称は、適格請求書等保存方式といいます。インボイス制度のもとでは、事業者は以下の対応が求められます。

販売時・仕入時の対応

事業者区分	販売時の対応 (証憑の発行)	仕入時の対応 (仕入税額控除)	
		本則課税	簡易課税
適格請求書 発行事業者	課税事業者である買い手からの求めに応じインボイスの発行が義務化※	売り手から発行されたインボイスを 基に計算※	現行通り (インボイス不要)
課税事業者	現行通り (インボイスの発行不可)	インボイスがない取引は 仕入税額控除ができなくな ります	
免税事業者			

※農協特例の適用を受ける場合を除く

適格請求書発行事業者になるためには

令和5年10月1日のインボイス制度の開始と同時に適格請求書発行事業者となり、インボイスの発行ができるようにするためには、原則として令和5年3月31日までの間に申請をする必要があります。

■登録申請のスケジュール 国税庁リーフレット「適格請求書等保存方式の概要—インボイス制度の理解のために—」を基に作成

令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として
令和5年3月31日までに登録申請手続を行う必要があります



※免税事業者の方は経過措置により、令和11年9月30日までの間は、年の中途からでも適格請求書発行事業者になることができます。

なお、登録申請はあくまで任意です。特に消費税の免税事業者である方は、適格請求書発行事業者として登録されると課税事業者として消費税の申告が必要になりますので、申請の前に慎重な検討が必要です。

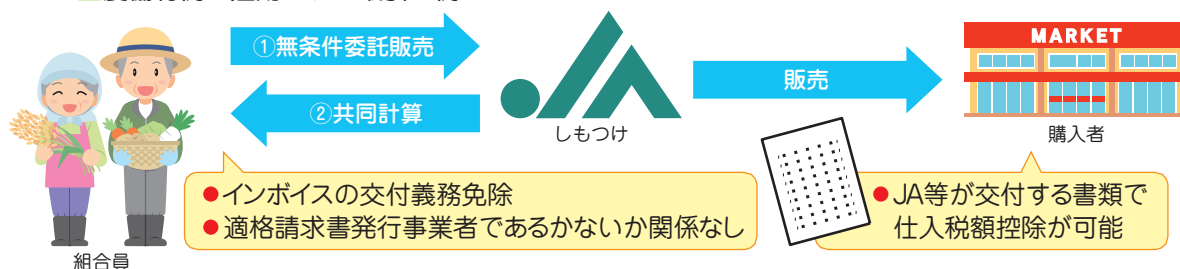
インボイス制度導入に伴う農業者の留意点

農作物を販売する場合

1 JA等に販売を委託する場合(農協特例)

組合員である生産者の農産物をJA等が①無条件委託方式による販売をし、その代金を②共同計算方式により精算する場合には、生産者は適格請求書発行事業者であってもインボイスの交付義務が免除されます。この場合、購入者はJA等が発行する書類により仕入税額控除が可能となりますので、生産者が適格請求書発行事業者であるか否かは関係ありません。

■農協特例が適用される取引の例



2 JA農産物直売所で委託販売する場合(媒介者交付特例)

ファーマーズマーケットでの委託販売は無条件委託方式および共同計算ではないため農協特例は適用されませんが、出荷者が適格請求書発行事業者の場合はJAが出荷者に代わりインボイスを発行し、購入者へ交付することができます。

■媒介者交付特例が適用される取引の例



3 業者等に直接販売をする場合

JA等を通じた委託販売ではなく、業者の方に直接販売している場合には、先方よりインボイスの発行を求められる可能性があります。適格請求書発行事業者でない場合はインボイスを発行することができませんので、難色を示される可能性があります。

■直接販売先である業者からインボイスを求められる取引の例



インボイス制度に関する問い合わせ先

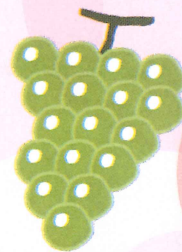
インボイス制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談は、軽減・インボイスコールセンターで受け付けております。

専用ダイヤル 0120-205-553 (無料)

受付時間 9:00~17:00 (土日祝除く)





低温貯蔵への挑戦 2年目

岩舟地区 野口夏希さん・愛さん夫妻

岩舟地区のブドウ生産者である野口夏希さん(34)・愛さん(34)夫妻は、一昨年1月に新規就農しました。就農と同時に、秋に収穫したブドウ「シャインマスカット」を低温貯蔵し、冬に販売する取り組みに着手しました。この取り組みが2年目を迎え、初年度に得られた成果や課題をもとに、資材選びから貯蔵方法に至るまで改良を重ね、進化し続けています。今後も若きブドウ生産者の取り組みに注目です。



▲夏希さんは、大学院卒業後、8年間食品会社の開発担当部署に勤務。一昨年1月に家業のブドウ農家を継ぎました。妻の愛さんとは、日々ブドウの生産や貯蔵について話し合っています。

▶貯蔵シャインマスカットの品質を確認する夏希さん



野口さんは、就農1年目にして臨んだシャインマスカットの低温貯蔵初年度を振り返り「すべてが手探りの中、チャレンジの1年でしたが、その中から一定の成果や課題が得られました」と語ります。また、2年目以降にむけて「ブドウづくり全般について、祖父や父から受け継いだ方法を踏襲することに執着せず、その受け継いできた知識や経験をベースに自らの色を出して、栽培技術と品質向上に努めていきたいです」と意気込みます。

✉ 藤岡/K・Eさん/70歳/女性

ずっと健康で過ごしていましたが、古希を迎えた途端に体調を崩してしまいました。自分の年齢を改めて意識しました。

✉ 栃木/H・Tさん/69歳/女性

毎年のけんしんパスポートの検査を受けました。結果が来て紹介状が入っていました。自分は大丈夫かな～と思っていたのに……

🗨️ コメント

検査の結果、紹介状が入っていたり、体調を崩したりすると、誰でも気落ちしてしまいますよね。ただ、逆に考えれば紹介状や体調の変化は、健康を取り戻すための「パスポート」だと思って、今後適切な対応を心掛けてください。



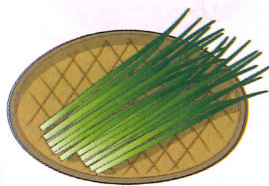
このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。(掲載できない場合もあります)

読者からのお便り

ニラの新規就農者

目指すは法人化

みんなの



大平地区・金子卓郎さん



▲大学卒業後25歳の時に陸上自衛隊に入隊。施設科で活躍した後、今年8月に結婚を機に、米麦農家と土木建築業を営む実家に戻り就農しました。現在、ハウス8棟14畝を作付けし、今月の初出荷に向けて、作業に励んでいます。

農業を通じて
地域社会に貢献したい

大平地区の金子卓郎さん(30)は、昨年新規就農したニラ生産者です。

就農して間もない中で、分からないこともたくさんあります。その際、所属するJAしもつけニラ部会の先輩生産者やJA職員のサポートにより、慣れない農作業にも安心して取り組めるとのことです。

農業の魅力については「はじめは小さな種だったものが、収穫物になって、消費者の食卓に届くことで、社会とのつながりが実感できます」と強調する金子さん。今後の展望については「1畝を目標に規模拡大を進め、さらには法人化を目指したいです。若手生産者の力で地元農業を元気にする一助になりたいです」と意気込みます。

読者からのお便り



都賀/T・Nさん/61歳/女性

今年は「家の光」によると、私の星座は「旅行運」につきがあるらしく、その話をしたところ、主人が早速お正月そうそう湖で「うなぎ」を食べに出ようと、私のリクエストを聞いて予約を取ってくれました。見晴らしのいいステキなホテルで幸先のいい2023年のスタートを切る事ができました。

コメント 新年最初に幸先の良いスタートが切れたようで何よりですね。おいしいウナギを食べてスタミナもつきますね。今年もT・Nさんはじめ多くの読者の皆さまから、たくさんのお便りをお待ちしておりますので、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。



藤岡/K・Yさん/64歳/女性

2週間入院で家を空けて帰ってきたら、庭にある家庭菜園の水菜、春菊、ホウレン草などの葉物野菜が食べ頃になっていました。今年の冬は霜が降りるのが遅かったからでしょうか。鍋物に使ったり、おひたしにしたりして楽しんでいます。

コメント

2週間入院されて、体調の方は大丈夫でしょうか。まだまだ寒い日が続きますので、あまり無理をせず、美味しい冬野菜をたくさん食べてお過ごしください



栃木/S・Sさん/76歳/女性

我が家もネギやハクサイ、そしてダイコンの収穫をしました。今年のダイコンは例年の1.5倍くらいの太さになり、両手でやっと抱えられるほどの重さでビックリしました。

コメント

野菜がズッシリと豊作のようで、こちらも幸先の良いスタートとなりましたね。特にダイコンは例年の1.5倍の大きさとは、お便りを読んでいただけ、食べ応えが伝わってくるような逸品ですね。

燃油・資材等高騰する中・農業者対象の補助金交付に対し 常勤役員が栃木市・壬生町を表敬訪問



栃木市の大川秀子市長（写真中央）とともに



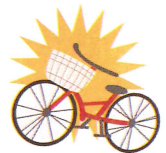
壬生町の小菅一弥町長（写真中央）とともに

燃油・資材等の価格が高騰する中、栃木市・壬生町が独自に農業者対象の補助金を交付したことを受けて、JAしもつけの長昌光組合長はじめ常勤役員3人は、管内の栃木市・壬生町を表敬訪問し、感謝の意を伝えました。

12月1日に壬生町の小菅一弥町長、続いて5日に栃木市の大川秀子市長と会談。トマトやイチゴ、ブドウ「シャインマスカット」や「とちぎ和牛」など、地元産農産物を贈呈するとともに、昨今の農産物の作柄等について意見交換しました。

スタントによる再現で事故の恐怖実感

JA共済自転車交通安全教室



JA共済連栃木とJAしもつけ、栃木県警栃木警察署は11月16日、栃木市の県立学悠館高校で自転車交通安全教室を開きました。同校の生徒・教職員ら約450人が参加。危険な自転車走行に伴う交通事故の一例をスタントマンが実演することで、危険性を疑似体験しました。この「スケアード・ストリート（恐怖を直視させる）」教育技法を通じて、自転車による交通事故の衝撃や怖さを実感するとともに、交通ルールを守ることの大切さを再確認しました。JA共済では、2009年より地域貢献活動の一環として、全国各地の中学校や高校で同様の取り組みを行っています。



スタントによる交通事故を見て
交通事故の怖さを学ぶ生徒

青壮年部が 栃木市・壬生町両社会福祉協議会通じて 食糧支援事業



支援物資とともに記念撮影する参加者

栃木市での贈呈式では、同部の小島久司部長が「支援物資を生活に困っている方のために有意義に役立ててください」と支援物資を贈呈すると、同協議会の橋唯弘常務理事兼事務局長が「コロナ禍の中で、生活支援事業も大変苦しい状況の中、こんなにも多くのご支援をいただきありがとうございます。有効活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

JAしもつけ青壮年部は11月24日栃木市・壬生町の社会福祉協議会を通じて、食糧支援を必要とする生活困窮者に向けた支援事業を行いました。

今回集まった物資は、米260^{キロ}をはじめ、JA管内で栽培したイモ類などの農産物、ティッシュペーパーやトイレットペーパー、洗剤などの日用品などです。事前に部員から募った物資を本店営農経済部営農企画課の職員が回収しました。

若手生産者が「インボイス制度」の概要について学ぶ JAしもつけ青壮年部

来年10月から「インボイス制度」が始まることに際し、JAしもつけ青壮年部は12月2日アプロニーで、同制度に関する研修会を開きました。同部に所属する若手生産者20人が参加。同制度の概要や対応のポイント、生産者やJAへの影響について理解を深めました。

講師は、栃木税務署個人課税第一部門の片野悟志上席国税調査官が務めました。「インボイス制度の基礎について」と題し、インボイス制度の概要や消費税の基本的な仕組み、登録しない場合の取引先への影響や登録の判断などについて、分かり易く説明しました。

同部の小島久司部長は「生産者ごとに販売形態が違つ中でこのような研修会の開催は重要。部員に対し、制度を十分に理解した上での申請手続きを促し、今後に繋げたい」と話しました。



講師の説明に聴き入る参加者

ひもつけ文芸

俳句

三竊山こなら娘の衣替え

森田フジ子(藤岡)

野に咲きし旅の紫苑に風懐かしむ

森田 恵代(藤岡)

【壬生俳句愛好会】

まじないの香水ふって年新らた

マネキンの素足の伸びや秋の月

わがままな母あり娘あり流れ星

帰省の娘髪型変へて来たりけり

三万石城下の新年雷ひとつ

年新らた女性の下駄の音がする

【渋柿栃木支部】

いろいろの事あり年の暮にけり

天折の君の生家や石路の花

鶇外の津和野旧居や石路の花

柚子の里子供歌舞伎の絵稽古

川隔つ元祖・本家や晦日蕎麦

リハビリの試歩の五十歩冬立ちぬ

筑波嶺の裳裾たなびく冬霞

ゆつたりと客間の椅子やシクラメン

足袋継いで昭和は遠くなりけり

老害の人平らげる晦日蕎麦

道産子の首ふる坂や雪しまく

父母を恋ふ高野の句碑や笹子ゐて

【大杉句会】

木枯の果は双峰遠筑波

知久新一

日本一イルミネーション降誕祭
望郷の思ひははるかや冬銀河
高橋みち子
風や身も茫茫と息の声
佐藤榮江

【三杉句会】

妻十八番一晩ねかす鯛大根

冬満月夜空舞台の立役者

サツカーに日本列島沸く師走

【うづま吟社】

猫に物言いし法衣や葛湯解く

忍び寄る冬の厳しさ句の深さ

大事なきことを吉とし年の暮

恋ふるものみな遠のきぬ冬銀河

年の瀬や庭木の鉄かんだかき

出納帖合はせておりぬ年の暮

お隣も入れて八つに切る聖菓

献血を呼びかけている冬帽子

冬夕焼け影絵のやうな摩天楼

オカリナの城址序舎や冬桜

岩瀬とき子

福田千代
高橋みち子
佐藤榮江

大橋正義
熊倉三朗
熊倉敬枝

熊倉敬枝

黒川弘賢

大出義子

長澤俊幸

村田祐紀

小出典子

大島秀子

大関由紀江

高橋みち子

渡邊きよし

岩瀬とき子

川柳

あせらない一月全部お正月

厚着する健康祈願初もうで

寒気団日本海越え侵攻す

上岡隆三(藤岡)

黒須笑夢(大平)

佐武 朗(岩舟)

短歌

冬枯れの寂しき庭に高くと皇帝ダリア満開
のさま
泉 幸代(栃木)

去年(こぞ)今年県芸術祭最高齢賞残り少
ない日々来年も
毛塚 雪(都賀)

八十五いろいろ人生してきたが年重ねきて
寒さ身にしむ
山川勝三(壬生)

秋深くゆく中山紅葉色とりどりの美しき山波
昔猫おつけかけめしねずみとり今はちゅー
永田良子(大平)

る昼寝グーグー
古澤幸子(都賀)

ウクライナ対露の戦争長期化も快晴の太陽
只有難たし
安生ひでお(都賀)

弔い上げ終えて肩の荷一つ減り感謝の香を
義父(ちち)に供える
木村陽子(岩舟)

青空に映える柑橘幾とせもアレンドロを糧に
健康の証
石川トク(藤岡)

【お詫ごと訂正】
先月号の毛塚雪さん(都賀)の短歌に、誤
りがありました。訂正してお詫び申し上
げます。

【正】
朝夕の散歩は愉し重心に返りて捜す四ツ葉
のクロバエ
毛塚 雪(都賀)

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課まで
どしどしお寄せ下さい。
締め切りは毎月10日、一人一首(句)でお願いします。
作品は横書きで丁寧に書いてください。

お天気カレンダー

日本で最も寒かった日

日本で最低気温の低い記録を調べると、1位は1902年1月25日に記録した、旭川のマイナス41度となっています。強烈な寒波が日本にやって来ていました。このとき、東京でも最低気温マイナス6.4度、最高気温5度と、かなり寒かったことが分かります(以上、気象庁HP「歴代全国ランキング」より)。

このような記録的な寒波襲来のさなか、日本陸軍は雪の中での移動訓練、「雪中行軍」を行いました。新田次郎の小説『八甲田山死の彷徨(ほうこう)』には、携帯した米飯は砂利のように凍り、水筒の麦湯も凍結したとあります。酒を飯ごうの中ぶたに入れて雪の上に置くと凍ったということで、マイナス20度以下だろうと書かれています。酷寒の雪山で、訓練に参加した210人中199人が死亡しました。

日本の最低気温を記録した日に、「八甲田山雪中行軍遭難事件」が起こっていたのです。

気象予報士●檜山 靖洋



直売所通信

JAしもつけ管内で農家さんが丹精込めて育てたおいしい農産物を食卓へお届けする直売所の旬な情報をお伝えします。



いちごが美味しい時期になりました。

いちごの日

1月14日(土) 15日(日)



《各地区直売所でイベント開催》

栃木 よっとこれ 都賀 生出宿

壬生 いなばの郷 大平 愛菜果



「とちあいか」「スカイベリー」「とちおとめ」の3品種イチゴは品種によって特徴がありますので、ぜひ、この機会に食べ比べてみてはいかがでしょうか♪



とちあいか 特長

とち あい か
栃木の愛される果実という意味を込めて名付けられたそうです。
酸味が少なく甘さが際立ちます。

スカイベリー 特長

大きくて美しくてジューシーで上質な味わいです

※商品は十分に用意を致しますが、商品によっては売り切れてしまう場合がございます。また、店舗によって取扱い品種が異なる場合がございます。

とちおとめ 特長

濃厚で甘みと酸味が絶妙です。

JAしもつけ
農産物直売所
からのご提案

「大根が主役!! 豚の生姜焼き」はいかがでしょうか♪

材料2~3人分 調理時間 10分



豚肉(薄切り) 160g
大根(大で) 10cm分ほど

A 生姜(すりおろし) 大さじ0.5
醤油・みりん・酒 各大さじ1.5
砂糖 大さじ0.5
だしの素(顆粒) 少々

豚肉の下味用「料理酒」 適量
炒め用油 適量
青ネギ(小口切り)・一味など
お好みで適量

1. 豚肉は食べやすいサイズに切り、料理酒で下味をつける
大根は皮を剥き、2~3mm幅のいちょう切りにする
Aの調味料を合わせておく
2. フライパンで、油を温め、大根を焼き炒める
大根に火が通ったら、フライパンの奥に寄せ、手前で豚肉を炒める
3. 豚肉に火が通ったら、[1]で合わせた調味液で味を付ける
大根に味が染みるまで、3~4分炒める
お好みで味を調べて出来上がり♪



＜農産物直売所からのお知らせ＞

JAしもつけ管内の4店舗の直売所で「クレジットカード」のご利用が可能となりました。また、直売所から農産物の発送もできるようになりましたので、ぜひ、ご利用くださいませ。



1月の
ポチカ
ポイント3倍デー

1月11日(水)・14日(土)
25日(水)・28日(土)

生産者&JA 全国一万人以上の声を反映

基本型式

共同購入トラクター SL33L

中型クラス
33(ネット値)馬力



生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援する

- 価格を安く
- 必要な機能を厳選
- 快適・安全な作業性
- 様々な作業への汎用性

大容量48L
燃料タンク

ノークラッチ変速

型式
SL33LFMAEP
ロブス仕様
メーカー希望小売価格
285万円(税別)



JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

製品紹介動画はこちら
(YouTube)



— 中古農機無料査定実施中 —

お問い合わせ しもつけ広域農機センター TEL0282-29-7033

組合員の皆さまへ

Aコープ 商品のご案内

このコーナーでは、Aコープの
おすすめ商品をご紹介します。

エコープもちもちミルクパンに 新作、みかん味が登場!

国産小麦・米粉を使用することでふんわり、
しっとり、もちもち食感を実現しています。
生地に練りこまれた国産みかんの甘みと酸
味が絶妙にマッチします!

お買い求めは
お近くの JA 店舗か JA 直売所まで!

- | | | | |
|----|---------|----|---------|
| 栃木 | 27-7771 | 大平 | 43-0803 |
| 都賀 | 27-5792 | 藤岡 | 62-4336 |
| 壬生 | 82-2981 | 岩舟 | 55-5518 |

組合員の皆様へ

エコープ
新登場
もちもちミルクパン
みかん味

オリジナルブレンドの国産小麦粉と農協牛乳を使用した
もちもちミルクパンの新フレーバーにみかん味が登場!

国産みかん
使用

さわやかな甘みと
ほのかな酸味のみかん味

美味しさの秘密

国産小麦を使用することで
ふんわり、もちもち食感!!
産地直送オリジナルブレンドにより
ロシラマイパンに最適な小麦粉を
開発しました。

国産米粉を配合して、
しっとりした食感が持続!!
しっとり感が高い食感持続が優れ、
国産米を使用しているため食料自給率
アップにもつながります。

小麦粉を練るときに、
生乳を配合することで
自然な甘さ!!
使用している牛乳は菌数牛乳54なので
安心安全です!

徹底的な衛生管理と、
アンチモールド*で
美味しさ長持ち!
賞味期限は製造日より50日と長く
おいしくご利用いただけます。
朝晩におやつに、食後に最適!

*アンチモールドとは アルコール系防腐剤のこと。食料がカビや菌と接触することによって生じる腐敗を抑制するために効果的に作用し、食品の品質を向上させます。これによって腐敗
防止に効果的かつ安全な成分が配合されているため、安心してご利用いただけます。

農業者年金で生活の安定を考えませんか？



若い今こそ
年金
アクション!

若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

若い農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を!



ポイント
1

国庫補助で手厚い支援!
1万円の自己負担で **2万円の積立てが実現!**

まだ経営が安定していない若いうちは、月々の負担が少ない特例保険料(国庫補助)を活用して豊かな老後生活に備えましょう。

ポイント
2

早く加入すれば、**国庫補助が長く受けられる**

国庫補助部分の年金を受給するには、経営継承が必要です。国庫補助分を除いた本人負担分についての年金(農業者老齢年金)は、原則65歳から生涯受け取ることができます(60歳からの繰り上げ受給も可能です)。

ポイント
3

自ら支払った保険料は、**全額社会保険料控除**の対象! さらに **保険料は自由に選べる!**

国庫補助を受けていても、自ら支払った保険料は、家族の分も含めて全額社会保険料控除の対象です。また、増収したときは節税効果を期待して、いつでも通常加入に変更でき、保険料の額も見直しできます。

農業者年金の内容やご相談については、

最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせください。

農業者年金基金

▶相談員TEL: 03-3502-3199

▶企画調整室TEL: 03-3502-3942

詳しくは <https://www.nounen.go.jp>



たった30分で不安を解決!!

お葬式って何から始めるの?

ご葬儀についての「心配・不安」はございませんか?

JAしもつけへご相談下さい!

これからの事や、もしもの時のために、資格をもつスタッフがご相談に対応いたします。

●終活カウンセラー ● 供養コンシェルジュ ● 遺品整理士 ● 葬儀ディレクター在籍

終活相談無料

ご葬儀事前相談無料

知ってて良かった!
葬儀のあんな事、
こんな事。

事前相談の
3つの
メリット

いざという時のために、事前相談をされる方が増えています。

① いざというときに慌てることなく対応できる。

事前相談の中で、会場や会葬者のある程度の目安を決めておくことで、万が一の時の心の負担を軽減することができます。

② 葬儀費用に関する不安が解消される。

事前相談では、ご要望に応じた内容でのお見積書を提示いたしますので、葬儀費用の目安がわかり、費用への不安が解消できます。

③ その人らしい葬儀を実現できる。

事前に要望を確認し、相談をしておくことで、その人らしい葬儀を実現し、会葬者一人ひとりに故人の人生を偲んでいただく、心のもった葬儀の実現が可能です。

詳細はホームページで確認できます。

JAしもつけ葬祭センター

栃木市平柳町 2-23-7

・葬祭センター 29-1788

・アトラス壬生ホール

82-6556

・藤岡中央ホール 62-5211

ja-shimotsuke-sousai.jp



JAしもつけ「みどりの会」会員募集中

入会金1,000円
のみで永久会員 年会費 0円

祭壇コース・供物の割引等様々な特典がございます。

さらに
ご入会頂いた方に5,000円分の
「供物割引券」を進呈致します。

特別価格
での
日帰旅行
のご案内

JAまつり
感謝祭
へのご招待

祭壇コース
割引

お供物は
会員価格で
ご提供

市役所
手続き
代行

仏壇・仏具
特別価格

寺院等の
ご紹介

多種相談

詳しくは各ホールへ直接お問い合わせください。

壬生町に
お住まいの方

令和5(2023)年農業用免税軽油に係る申請についてのお知らせ

栃木県では、毎年2月に、農業用の軽油引取税免税証を一括して交付しております。
今年度も、**壬生町役場(壬生町壬生甲3841-1)1階 大会議室**で申請を受け付けます。受付日時等は下表のとおりですので、交付を希望する方は、御確認ください。

1. 受付日、受付時間、対象地区及び会場案内図 (下都賀庁舎：栃木市神田町6-6)

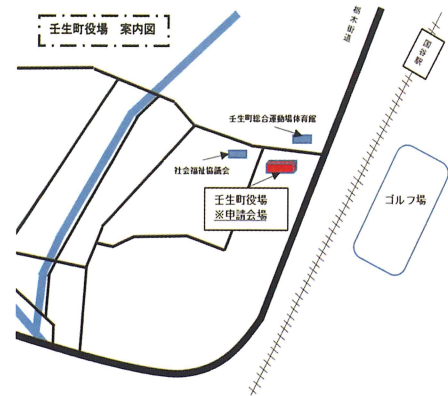
- ※朝一番、午後一番の時間帯は混雑します。遅い時間帯が比較的スムーズに受付できます。
- ※更新手数料420円は、つり銭の無いよう御協力をお願いします。
- ※上記の期日に申請することが難しい場合は、県税事務所にお問い合わせください。
- ※新型コロナウイルスによる感染症の拡大防止のため、マスクの着用及び手指の消毒等の御協力をお願いします。
- ※発熱や風邪の症状がある方は、来場を見合わせるようお願いいたします。

2. 申請の際に持参するもの

- 免税軽油使用者証
- 免税軽油の引取り等に係る報告書 (※新規申請以外の方)
(納品書又は領収書を添付、写しでも可。未使用の免税証(原本)を添付。)
- 使用者証更新手数料 420円
(※新規申請及び使用者証更新の場合)
- 耕作証明書
(※新規申請及び耕作面積が変更になった場合)

使用者証更新のみの場合、耕作証明は不要です。

- ※注：①新規申請の方は、免税証の交付は後日になります。
②新規申請及び免税機械の追加や入替えをされる方は、機械を取得したことが確認できる書類(契約書・納品書・領収書等)を持参するか、機械の「メーカー名」「型式」「馬力」をメモ等に控えてきてください。
③国税及び地方税の滞納処分を受けられた方は、処分解除の日から2年を経過しなければ申請できません。



地区	受付日	受付時間	自治会	壬生町役場 大会議室
南犬飼地区	2月21日(火)	9:00 ~ 11:30	・北小林 ・上田	
		13:00 ~ 15:30	・中泉・助谷/助谷原・安塚一~三・南部 ・中央・上長田・国谷中央・本田・新田 ・あけぼの・落合・若草/虹の杜・国谷南	
稲葉地区	2月22日(水)	9:00 ~ 11:30	・釜ヶ淵・原坪・鹿島・下町・上町	
		13:00 ~ 15:30	・下馬木(稲葉)・本郷・松原・西部・北原 ・中央・台宿・下坪・東原・鯉沼・福和田	
壬生地区	2月24日(金)	9:00 ~ 11:30	・下表町・中表町・下横町・今井・上表町 ・東下台・城東町・舟町・栄町・仲通町 ・上通町・駅東・城内・城南	
		13:00 ~ 15:30	・下馬木(壬生)・西高野・上新町・万町、 ・三好町・旭町・車塚・星の宮・台坪・上坪、 ・前宿坪・田向稻荷内・馬場・原宿 ・至宝町北/南・六美町南部/中央/北部 ・緑町/幸町/おもちゃのまち/いずみ ・ひばりヶ丘/下台団地/県営壬生住宅	
共同受委託	2月3日(金)	9:00 ~ 11:30 およ び 13:00 ~ 15:30	・栃木県庁下都賀庁舎 第2福利厚生棟会議室	

3. 問い合わせ先

- 栃木県税事務所 軽油引取税調査担当 ☎ 0282-23-6882
- 栃木市農業委員会事務局 ☎ 0282-21-2393 (耕作証明書について)

1月しもつけインフォメーション

第9回 理事会報告

日時：令和4年11月29日（火）
午後1時30分
場所：アプロニー5階 エメラルドホール

- (1)10月末実績検討について
- (2)「役員選出に係る検討委員会」検討結果
ならびに内規の一部改正について
- (3)販売業務規程の一部改正について
- (4)その他

法務局に預けて安心!
**自筆証書遺言書
保管制度**

あなたの大切な
遺言書を守ります

ご自身で書いた遺言書の保管場所に不安はありませんか？
遺言書を法務局に預けると...

- ① 遺言書の改ざん、紛失等を防げます。
- ② 遺言書の形式を確認します。
- ③ 相続人等への「通知」を実施します。
- ④ 家庭裁判所の「検認」は不要です。

手続には
予約が必要です

法務局手続案内予約サービス専用ページ
<https://www.legal-ab.moj.go.jp/houmu.home-t/>

遺言書保管の
申請手数料は…
3,900円
です。

本制度の詳細な手続は法務省HPを御覧になるか、法務局にお問合せください!

法務省HP https://www.moj.go.jp/MINJI/minji03_00051.html

詳しいパンフレットは、
法務省の窓口で配布
しています!

遺言書保管 検索

宇都宮地方法務局
栃木支局 0282-22-1068

だまされないで 詐欺の電話かも!

口座番号・暗証番号 教えないで

被害急増

警察・役所・農協職員をかたって
口座番号、暗証番号を
聞き出す電話



お問い合わせ・ご相談はお近くのJA窓口までお尋ねください。

栃木駅前支店	☎0282-20-8821	栃木東支店	☎0282-27-2525	栃木西支店	☎0282-31-1794
都賀支店	☎0282-27-5611	壬生支店	☎0282-82-1111	大平支店	☎0282-43-2344
藤岡支店	☎0282-62-4333	岩舟支店	☎0282-55-3333		

大規模災害統一訓練

令和5年1月17日（火）

10時00分から10分程度



万が一の大規模災害発生時の対応に向けて、JAグループ栃木全体で統一訓練を実施いたします。当JAでは、全支店・営農経済センターで避難誘導などの訓練を行います。訓練中は、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



1 月 今月の おっ! 楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。

ポーセラーツを楽しむ

JAしもつけ栃木地区女性会

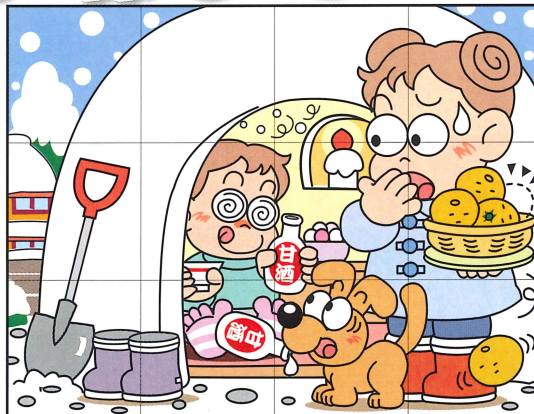
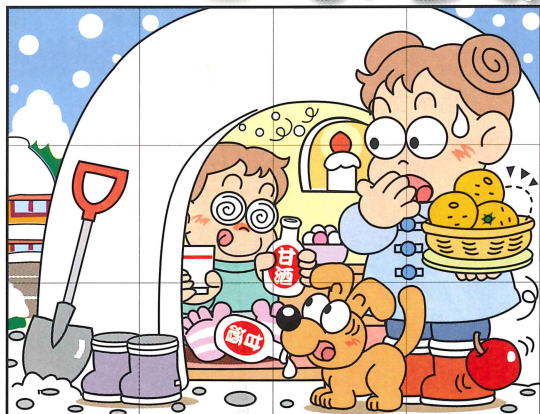
JAしもつけ栃木地区女性会は11月25日、同地区営農経済センター会議室で「ポーセラーツ講習会」を初開催しました。会員20人が参加。講師に藤岡地区女性の田中博子さんを迎え、カップ・皿・ウェルカムボードからいずれか1点を選び、各自オリジナルの作品を作りました。

ポーセラーツとは、転写紙や上絵の具など専門の道具や装飾技法を使い、真っ白な磁器に自由に絵付けやデザインができるアート性と実用性の高いハンドメイドクラフトのことです。転写紙を好みに合わせて貼るだけで、初心者や絵に自信がなくても、手軽に完成度の高い作品を作ることが出来ます。

参加者は、花や動物、クリスマス等の転写紙の中から完成をイメージしながら選び、白磁に配置。転写紙に水を付け、白磁に貼り付けていきます。

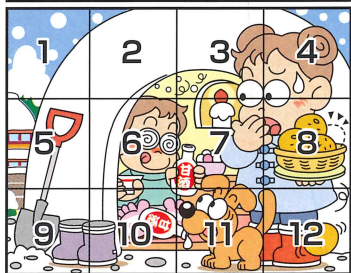


まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



12月号
クロスワードパズルの答え

A B C D E
ユ キ ア ソ ビ

「読者からのお便り」「まちがい探し(クロスワードパズル)」へのご参加お待ちしております

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日(20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日)必着。なお、感想やコメントは『読者からのお便り』に使用しますので、ご了承の上ご応募ください。

12月号の
当選者

12月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

👑 舘野 文子さん(岩舟)

【あて先】
〒328-0053 栃木市片柳町 2-1-44
JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者のお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

広報誌「しもつけ」の読者の皆さま、新年明けましておめでとうございます。今年もJA管内の明るいニュースや皆さまの営農や生活のプラスとなる情報を盛り沢山の内容でお届けしたいと考えておりますので、本年も変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。(編集担当 T)